

こんにちは **けんしん** です。

ごあいさつ



理事長 井上 泰彦

平素は、滋賀県信用組合(けんしん)に格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、平成29年度のディスクロージャー誌「けんしんの現況2018」を作成いたしましたので、ご高覧賜り、当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

日本経済は、アベノミクスの推進により、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復基調が続ぎ、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民間需要が改善し、経済の好循環が実現しつつある状況となっています。

当組合においては、多種多様に变化する金融経済環境のなか、協同組織金融機関として、本来の特性である地域密着型金融へ積極的に取り組み、金融業務を通じた地域貢献など、経営の健全性向上を図りながら、地域の皆様に信頼され存在感のある金融機関を目指しています。

当組合は平成26年12月に金融機能強化法に基づく資本支援を受け、自己資本の充実を図りました。平成29年度は、第2次経営強化計画の初年度として、役職員一丸となり、引き続き地域の皆様への安定的な金融仲介機能の強化及び収益性改善に向けて取組んでまいりました。その結果、貸出金残高の大幅伸長とともに貸出金利息収入も前年度比増加に転じました。有価証券利息配当金や預け金利息を含めた資金運用収益は依然として前年度比減少していますが、経費のより一層の削減により、配当継続に努めています。

これからも地域の皆様のための金融機関として、期待に応えられるよう役職員一丸となって、事業活動を展開してまいりますので、格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月

理事長 井上 泰彦